

| | | | | |
|---------------------|---|------------------------------|---------------|---|
| 修士課程科目(H31) | | 授業形態 | 講義 | 先端 ^ハ イ：選択必修1単位 高度 ^メ ディカル：選択必修1単位 グローバル医科学：選択必修1単位 |
| 科目名 | 医学・生物学データ解析演習 | | ナンバリング コード | 先端 ^ハ イ：GMDMFB1014 高度 ^メ ディカル：GMDMFB1010 グローバル医科学：GMDMG1012 |
| テーマ | | | | |
| 開講時期 | 1年後期（週末や冬季の休業間の集中講義） | | | |
| 授業場所 | 人間環境学講座疫学・予防医学 資料室（基礎棟8F） | | | |
| 担当教員 | 郡山 千早（連絡先：fiy@m.kufm.kagoshima-u.ac.jp） | | | |
| G I O | 大学院での研究を円滑に行うために、基本的な統計解析を行える。 | | | |
| S B O | 1) 連続量変数の2群、3群比較ができる。 2) 連続量変数を目的変数とする多変量回帰分析ができる。 3) 分割表データの解析ができる。 4) 2値変数を目的変数とする多変量回帰分析ができる。 5) 生存分析ができる。 | | | |
| 授 業 内 容 （ 分 × 15回 ） | | | | 担 当 者 |
| | フリーソフトR等を用いて、次の解析法を学ぶ。 1. データの記述 2. 連続量変数の2群・3群比較 3. 連続量変数を目的変数とする多変量回帰分析 4. ノンパラメトリック検定 5. 分割表データの解析 6. 2値データを目的変数とする多変量回帰分析（ロジスティック解析など） 7. 生存分析 | | | 郡山 千早 |
| 教科書・参考書 | 資料は配付する。 | | | |
| 評価基準 および方法 | 宿題の提出状況とその内容（50%）、演習への取り組み（30%）、理解度（20%） | | | |
| アクティブ・ ラーニング | 方法：グループワーク 回数：7回中2回 | | | |
| 対応 | オフィスアワー | 講義後 | | |
| | メール・HP | fiy@m.kufm.kagoshima-u.ac.jp | | |
| その他 | 各自ノートパソコンを持参すること。 | | | |